



〔改訂版〕

「墨流しで絵おがきをつくろう」 ～“ぬれ”と“はじき”がつくる色模様～

図・工

理科

総合

- (1) ねらい
- ① 実験や体験を通して、理科や工作への興味や関心を高める。
 - ② 特殊な絵の具が、水に溶けることなく、水面に浮いて美しい模様を描くのは、「水にぬれる」「水をはじく」性質によることを実験で理解し、科学の面白さを体感する。
 - ③ 日本の伝統工芸である「墨流し」の技法を体験し、工夫と偶然によって描いた模様は、世界に一つだけの独創的なものであることを理解する。

- (2) 対象者
- ・小学1～6年生
学年に応じて内容が異なります。
 - ・地域・保護者の方にもご案内をお願いします。
- (3) 講師
- 一般社団法人ディレクトフォース
理科実験グループ
企業の元役員を中心とした授業支援の団体



- (4) 形式
- ・所要時間 45分、60分、90分（土曜授業可）
 - ・クラス単位で理科室等で行います。
 - ・複数クラスの場合は時間をずらして行います。

- (5) 内容
- 特殊な絵具を使って、日本の伝統工芸“墨流し”を体験する。
- ① 使う道具と材料を確かめる。
 - ② 実験をはじめよう。
 - ・つまようじの先に絵具を少しつけ、水面に静かに乗せると、色が水面全体に広がる。
 - ・違う色の絵具をつまようじにつけ、水面に乗せると、前の色を押しつけて円状に広がる。
 - ・息を吹きかけたり、つまようじで水の表面を動かして色々な模様を作る。
 - ・できた模様の上にハガキをそっと乗せて、静かに引き上げ、模様を写し取る。
 - ・美しい模様の絵はがきが完成。新聞紙などにはさみ、余分な水分を取る。
 - ・余裕があれば、布を染める実験を加えます。
 - ③ もっと詳しく学ぼう
 - ・なぜ、この絵具は水面に膜になって広がるのでしょうか？（科学的に解説）
 - ・「墨流し」と「マーブリング」技法の特徴や歴史について学習する。

- (6) 費用
- 【教材費、器材運搬費】：ご相談ください。
 【問合せ先】理科実験グループ松尾 ☎ 080-5487-9853
 （一社）ディレクトフォースの社会貢献活動のため、講師に関わる経費は「無料」です。
 ・事後に、児童・生徒からの「感想文」を送っていただきますようお願いいたします。

- (7) 申込み
- 実施日2ヶ月位前まで ⇒ホームページトップページ「申し込みフォーム」から